

雜 報

人 事

坂田快太郎君逝去 本會名譽會長坂田快太郎君は近年健康勝れず醫業を廢し靜養し居られしが本月中旬より流行性感冒に犯され臥蓐中なりしが病勢急に革まり本月二十日遂に逝去せられたり越えて二十二日當市東中山下基督教會にて其葬儀を執行せられ朝野の名士數百名會葬し非常の盛儀なりし茲に謹みて哀悼の意を表す

叙從五位	正六位勳五等	尾崎文七郎 (十二月一日)	八級俸下賜	衛生技師 武波晋一 (十二月二十六日)
	岡山醫科大學教授	敷波重治郎	横須賀海軍工廠醫務部部員 兼造船部部員海軍軍醫中佐	栗栖幸穂
賜本俸二級俸			免兼官	(一月十日)
	岡山醫科大學教授	遠藤中節		正七位 小出宗次
本俸五級俸下賜		(十二月二十四日)	叙勳六等授瑞寶章	
叙從四位	正五位勳四等	久保信之		(一月二十一日)
叙正七位	從七位	小田大吉 (十二月十五日)	依願豫備役被仰付	陸軍一等軍醫 毛利明弘 (一月二十三日)

○橋本一郎君 は豫て朝鮮軍馬補充部に勤務し居られしが今般同部を辭し郷里本縣吉備郡秦村に於て開業せられたり

○金光康生君 は今般福島病院眼科を辭し京都市中京區兩替町三條上ルに於て開業せられたり

○大森 操君 は豫て三菱神戸病院に勤務し居られしか今般其職を辭し兵庫縣赤穂町上假屋に於て開業せられたり

○立石力君 は今般西宮市外甲東園同生病院を辭し神戸市東雲通六丁目に於て開業せられたり

二井榮太郎君逝く 君は明治 29 年第三高等學校醫學部を卒業し兵庫縣川邊郡西谷村に於て開業し居られしが昨年 11 月 22 日急性肺炎にて死去せられたりと洵に哀悼に堪へず謹みて茲に弔意を表す

福永豐綱君逝く 君は明治 39 年岡山醫學專門學校を卒業し廣島市金屋町に於て開業し居られしが去月 14 日急病を以て遠逝せられたりと洵に痛惜に堪へず謹みて茲に弔意を表す

◎學位授與 桑原邦司, 杉生喜三, 山本太郎, 田中貞夫の4君は論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが昨年11月29日の教授會を通過し本月27日醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は左の如し

桑 原 邦 司 君

主 論 文

神經支配ト尿變化

其1 腎神經ニ關スル研究

1. 兩側神經切除腎ニ關スル研究 (本誌第40年第11號ニ發表セリ)
2. 兩側神經切除腎ニ關スル研究 (續報) (本誌第42年第12號ニ發表セリ)

其2 植物性神經毒注射ト尿變化

3. 「アドレナリン」及ビ「ピロカルピン」ノ物質代謝ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究
第1回報告 飢餓時ニ於ケル「アドレナリン」ノ作用ニ就テ (昭和5年6月日本消化機病學會雜誌第29卷第6號ニ發表セリ)
4. 「アドレナリン」及ビ「ピロカルピン」ノ物質代謝ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究
第2回報告 種々ナル營養状態ニアル家兎ニ對スル「アドレナリン」及ビ「ピロカルピン」ノ作用ニ就テ (昭和5年9月日本消化機病學會雜誌第29卷第9號ニ發表セリ)
5. 「アドレナリン」及ビ「ピロカルピン」ノ物質代謝ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究
第3回報告 「アドレナリン」ノ肝臟機能ニ及ボス影響ニ就テ (昭和5年11月日本消化機病學會雜誌第29卷第11號ニ發表セリ)

參 考 論 文

1. 胃液ノ表面張力ニ就テ (昭和4年3月岡山醫科大學歐文業府第1卷第1號ニ發表セリ)
2. 「フェノールズルフオンフタレン」色素ノ體內分布ニ關スル研究
第1回報告 家兎ニ於ケル正常試験 (昭和4年11月岡山醫科大學歐文業府第1卷第3號ニ發表セリ)
3. 「フェノールズルフオンフタレン」色素ノ體內分布ニ關スル研究
第2回報告 色素ノ體內分布ニ及ボス諸種利尿劑ノ影響ニ就テ (本誌第42年第1號ニ發表セリ)

杉 生 喜 三 君

主 論 文

1. 膽汁内含窒素物排泄ニ就テ (第1報) (本誌第40年第7號ニ發表セリ)
2. 膽汁内含窒素物排泄ニ就テ (第2報) 膽汁内「アミノ」酸排泄ニ就テ (本誌第40年第10號ニ發表セリ)
3. 膽汁内含窒素物排泄ニ就テ (第3報) 肝臟内糖原質電ト肝臟自家融解トノ關係ニ就テ (本誌第42年第3號ニ發表セリ)

4. 膽汁内含窒素物排泄ニ就テ (第4報) 發熱時ノ變化ニ就テ (本誌第43年第1號ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 溶血ト膽汁分泌 (杉生喜三, 小津尙共著) (本誌第39年第11號ニ發表セリ)
2. 肝臟食餌ノ消化液分泌ニ及ボス影響ニ就テ (杉生喜三, 進藤直作共著) (本誌第42年第1號ニ發表セリ)

山 本 太 郎 君

主 論 文

腦下垂體ト含水炭素代謝

- 第1回報告 「ピツイトリン」ノ血糖ニ及ボス影響ニ就テ (本誌第41年第10號ニ發表セリ)
- 第2回報告 「ピツイトリン」ノ過血糖發來機轉ニ就テ (本誌第41年第12號ニ發表セリ)
- 第3回報告 「ピツイトリン」ノ中樞性作用ニ就テ (本誌第43年第1號ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 其經過中纖維素尿ノ狀ヲ呈シタル血尿酸症ノ1例 (本誌第441號ニ發表セリ)
2. 急性白血病ノ2例ニ就テ (北山加一郎, 山本太郎共著) (本誌第39年第3號ニ發表セリ)
3. 辜丸ト水分代謝 (本誌第40年第7號ニ發表セリ)
4. 莖外光線ノ赤血球抵抗ニ及ボス影響ニ就テ (昭和5年12月岡山醫科大學歐文業府第2卷第2號ニ發表セリ)
5. 肝臟製劑ト含水炭素代謝 (宮崎哲, 山本太郎共著) (本誌第43年第2號ニ發表ノ豫定)

田 中 貞 夫 君

主 論 文

脾臟ノ「レントゲン」照射ニ因ル血液ノ形態學的變化竝ニ其本態ニ關スル實驗的研究

- 其1. 脾臟ノ「レントゲン」照射ニ因ル血液ノ形態學的變化 (本誌第42年第3號ニ發表セリ)
- 其2. 脾臟ノ「レントゲン」照射ニ因ル血液ノ形態學的變化ノ本態ニ關スル實驗 (本誌第42年第4號ニ發表セリ)

參考論文

1. 脾臟ノ「レントゲン」照射ニ因ル血液像變化ノ本態ニ關スル實驗的研究補遺 (本誌第42年第6號ニ發表セリ)
2. 脾臟ノ「レントゲン」照射ニ因ル血清蛋白質ノ變化ニ關スル實驗的研究 (本誌第42年第9號ニ發表セリ)
3. 肉眼の著明ノ腸管及ビ甚ダ興味アル組織配置ヲ有スル卵巢脂肪球皮様囊腫ノ1例 (東京醫事新誌第2689號ニ發表セリ)
4. 子宮別出ノ卵巢ニ及ボス影響ニ關スル實驗的研究 (昭和5年12月日本婦人科學會雜誌第25卷第12號ニ發表ノ豫定)
5. 原發性輸卵管癌ノ1例 (昭和5年8月東京醫事新誌第2685號ニ發表セリ)

◎神戸通信 神戸昭和會 當地では岡山醫校出身者よりなる十日會なるものがあつて相互の親睦を計つてゐるのだが、その中昭和年度の卒業生も漸次その數を増して來たので、12月25日それらのもの相會し(昭和會とも言ふべきか)多聞通「治作」に忘年會を開き痛飲す。一次會を9時頃に終り各自自由行動に移り大いに歳末の意氣を示せり。會員は次の如し。

渡邊傳二(昭元) 勝呂 學(昭2) 河合忠義, 林 孝彦(昭3) 馬詰征平, 安井彌八, 齋藤出羽, 石川 適(昭4) 高橋熊夫, 中島秀正(缺)(昭5)

◎本誌第42年第11號(第490號)奥源之助君論文正誤

頁	誤	正
2696 頁 最後ノ行	即チハ A 血球	即チ A ハ血球
2698 頁 2 行 目	NA, NB, B ナル	NA, NB ナル
2700 頁 6 行 目	兩者ノ相違ガ甚シク	兩者ノ主張ガ甚シク

交 換 雜 誌 (第42年第1號報告以後ノ分)

愛知醫學會雜誌 第37卷	九 大 醫 報 第4卷
醫學原著索引 第7卷	軍 醫 團 雜 誌 第200號—第211號
醫學中央雜誌 第30卷—第31卷	京都府立醫科大學雜誌 第4卷
醫局及藥局 第7卷	京 都 醫 事 衛 生 誌 第430號—第440號
醫事及雜誌索引 第7卷第10—12號—第8卷第1—11號	京 都 醫 學 雜 誌 第27卷
醫事寫真月報 第8卷第9號—第9卷1號	慶 應 醫 學 第10卷
醫 事 新 聞 第1256號—第1266號	慶應レントゲン叢書 第9卷
醫 海 時 報 第1850號—第1902號	結 核 第8卷
醫 事 公 論 第915號—第967號	螢 光 第4卷
醫 學 研 究 第4卷	藝 備 醫 事 第401號—第411號
醫 界 之 進 步 第263號—第289號	現 代 ノ 醫 學 第12卷第1號—第10號
衛生學傳染病學雜誌 第26卷	公 衆 衛 生 第48卷
衛生試驗所彙報 第36—37號	口 腔 病 學 會 雜 誌 第4卷第1—4號
大阪醫學會雜誌 第29卷	好生館醫事研究會雜誌 第36卷第1—3號
鶴天學友會雜誌 第70, 71號	細 菌 學 雜 誌 第408號—第419號
家庭醫事新報 第105—128號	產 科 婦 人 科 研 究 第4卷
鹿兒島醫學會雜誌 第7年	神 經 學 雜 誌 第31卷第6號—第32卷第7號
學 藝 雜 誌 第3卷第4號, 第4卷第1號	診 療 第2年第1—3號
關西醫界時報 第218號—第229號	靜岡醫學會雜誌 第79, 81號
關 西 醫 事 第2卷	兒 科 雜 誌 第356號—第368號
眼科臨牀醫報 第25卷	齒 科 學 報 第35卷
近畿婦人科會會報 第13卷	社 會 醫 學 雜 誌 第516號—第528號
北野病院業績報告 第1卷第2號	紫 外 線 第10, 17, 19, 20—22號
熊本醫學會雜誌 第6卷	助 産 之 栗 第406號—第418號

- | | | | |
|-------------|-------------------|---|--------------------------------|
| 實驗藥物學雜誌 | 第2卷 | 日本泌尿器病學會雜誌 | 第18卷 |
| 實驗治療 | 第107號—第110號 | 日新治療 | 第151卷—第152號 |
| 實驗眼科雜誌 | 第103號—第114號 | 日本醫事週報 | 第1766號—第1811號 |
| 實踐醫理學 | 第1卷第1號 | 日本婦人科學會雜誌 | 第25卷 |
| 實驗醫學雜誌 | 第14卷 | 日本微生物學病理學雜誌 | 第24卷 |
| 實驗消化器病學 | 第5卷 | 日本外科寶函 | 第7卷 |
| 實地醫家ト臨牀 | 第7卷 | 日本內分泌學會雜誌 | 第5卷第11,12號—第6卷第1—10號 |
| 耳鼻咽喉科臨牀 | 第23卷第4號—第24卷第4號 | 日本化學總論 | 第4卷第1號—12號 |
| 十全會雜誌 | 第35卷 | 日本鐵道醫協會雜誌 | 第16卷 |
| 成醫會雜誌 | 第48卷第11號—第49卷第10號 | 日本藥物學雜誌 | 第9卷第4號—第11卷第2號 |
| 成醫會臨牀 | 第2卷第1,2,3號 | 日本醫事新聞 | 第1卷 |
| 生理學研究 | 第7卷 | 日本藥報 | 第5卷第1號—24號 |
| 臺灣醫學會雜誌 | 第298號—第309號 | 乳兒學雜誌 | 第7卷第1—3號—第8卷第1—3號 |
| 大日本耳鼻咽喉科信會報 | 第35卷第10號—第36卷第9號 | 犯罪學雜誌 | 第3卷第1,3號,第4卷第1號 |
| 大日本齒科醫學會會誌 | 第55—58號 | 皮膚科紀要 | 第15—16卷 |
| 中央獸醫會雜誌 | 第43卷 | 皮膚科及泌尿器科雜誌 | 第30卷 |
| 治療新報 | 第493號—第502號 | 廣島衛生醫事月報 | 第378號—第385號 |
| 治療及處方 | 第11卷 | 兵庫縣醫學會雜誌 | 第166號 |
| 朝鮮醫學會雜誌 | 第20卷 | 病理學紀要 | 第6卷第1—4號,第7卷第1,2號 |
| 千葉醫學會雜誌 | 第8卷 | 福岡醫科大學雜誌 | 第23卷 |
| 中外醫事新報 | 第1155號—第1166號 | 病理と治療 | 第3卷第5號—第4卷第4號 |
| 中央眼科醫報 | 第22卷 | 北越醫學會會報 | 第45年 |
| 治療藥報 | 第331號—第342號 | 北海道醫學雜誌 | 第8卷 |
| テラピ- | 第7年 | 北海醫報 | 第69,70號 |
| 同仁會醫學雜誌 | 第3卷 | 滿鮮之醫界 | 第107—118號 |
| 東京顯微鏡學會雜誌 | 第37卷 | 藥學雜誌 | 第50卷 |
| 滿洲醫學雜誌 | 第12卷—第13卷 | 臨牀月報 | 第232號—第242號 |
| 東京醫學會雜誌 | 第44卷 | ルエス | 第4卷第3,4號第5卷第1—3號 |
| 東京醫事新誌 | 第2659號—第2709號 | 臨牀醫學 | 第18卷 |
| 東北醫學雜誌 | 第13卷第1—4號 | 臨牀と講座 | 第4卷第1—11號 |
| 德島醫學會雜誌 | 第87號 | 勞働科學研究 | 第7卷 |
| トラホーム | 第44,45號 | | |
| 內外治療 | 第5年 | | |
| 長崎醫學會雜誌 | 第8卷 | | |
| 日本之醫界 | 第20卷第1號—第51號 | Long Island Medical Journal. | Vol. 24. No. 1—12. |
| 日本醫事新報 | 第389號—第442號 | Proceedings of the Royal Society of Medicine. | Vol. 23. No. 2—Vol. 24. No. 2. |
| 日本傳染病學會雜誌 | 第4卷第4號—第5卷第4號 | The Urologica und Cutane aus Review. | Vol. 34. |
| 日本學校衛生 | 第18卷 | Bulletin de la société Roumaine de Neurologie Psychiatrie, Psychologie et Endocrinologie. | Annie. 5. No. 2, 4, 5. |
| 日本消化機病學會雜誌 | 第29卷 | | |
| 日本之齒界 | 第120號—第131號 | | |